


安全に関する改善事例

記入日: 17年 10月 15日
 (所属会社) (氏名) (連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
大和ダム	鹿児島県	鹿児島県	G	45	90	48,000
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
設計	コンクリートダム堤体工	墜落・飛来落下事故	人的要因	高所・上下作業	有 : (無)	
改善の概要: 従来工法の横継ぎ目型枠に替えて固定式打ち止め型枠を採用し、打設を行った。 1リフトの厚さは、0.5～1.5mで変更なし。						特許の有無
						有 : 無
メリット: ブロック間の高低差が0～1.5mとなり、簡易な通路と現場全体の視野が可能となり安全性向上。			デメリット: コストアップ(埋設型枠で若干のコストアップ)となった。			
改善前	(略図または写真)					
<p>ブロック間の高低差は最低でも3.0mで、4.5～6.0mの差となる。</p>						
改善後	(略図または写真)					
						
<p>現場全体が見渡せることや、ブロック間の移動が容易となる。</p>						